

議 事 録	作成日	令和 6 年 4 月 19 日
	作成者	加藤

会議名	さいたま市シニアユニバーシティ北浦和校第 19 期校友会令和 5 年度総会
日 時	令和 6 年 4 月 19 日 午後 2 時 05 分～午後 3 時 00 分
場 所	北浦和ふれあい館 第一会議室
出席者 (敬称略)	校友会役員、理事、会員全 39 名 司会進行 加藤 (総務担当)

総会次第	
1.	開会宣言
2.	挨拶
3.	議案審議 (第 1 号議案～第 7 号議案)
4.	令和 6 年度執行部会担当者紹介
5.	令和 6 年度会長挨拶
6.	閉会
決定事項・課題等 (順不同)	
1.	開会宣言及び挨拶
	・有効会員総数 66 名(令和 5 年度末現在)に対し、総会出席者は 39 名(役員を含む)、委任状提出者 4 名の計 43 名で、過半数に達していることから、総会の成立要件を満たしたことを報告。
	・令和 5 年度役員を代表し尾形会長が開会の挨拶を行った。
2.	議案審議一個別詳細は別添『第 19 期校友会令和 5 年度総会議案書』(全 4 枚)参照
①	第 1 号議案(令和 5 年度事業報告)について (担当森川)
	・さいたま市主催「浦和おどり」への参加、赤い羽根募金活動に協力、その他、独自事業としての「浦和競馬場見学会」イベント活動を実施したこと等を報告。
②	第 2 号議案(令和 5 年度決算報告)について (担当藤原、原山)
	・収入合計¥100,984 (内、会費収入¥68,000) に対し、支出合計¥52436、次期繰越金¥48,548 であったことを報告。
③	第 3 号議案(令和 6 年度校友会役員 7 名承認の件)について (担当森川)
	・副会長船崎退任に伴い、瀧澤が就任、その他は留任。
④	第 4 号議案(令和 6 年度校友会監事 2 名承認の件)について (担当森川)
	・上記役員 1 名退任のため、新任理事の野瀬が新たに監事に就任、他は留任。
⑤	第 5 号議案(令和 6 年度執行部会委員承認の件)について (担当森川)
	・船崎理事退任に伴い、企画部及びクラブ活動部副部長の変更を行った。即ち、企画部副部長に瀧澤が、クラブ活動部副部長に新任理事の野瀬が、それぞれ就任した。
次項へ	

前項より			
⑥ 第 6 号議案(令和 6 年度事業計画 (案) 承認の件)について (担当森川)			
・新クラブ立ち上げ情報(「盆踊り愛好会」、「リバイバルダンスクラブ」)の紹介、<埼玉スタジアム & さいたまスーパーアリーナ見学会> 実施予定等の説明があった。その他、新クラブ立ち上げや自主事業案に関する会員からの提案の吸い上げ方として、企画部委員を通す方法、HP の“皆の広場” を利用する方法等を説明。			
⑦ 第 7 号議案(令和 6 年度予算 (案) 承認の件)について (担当藤原)			
・収入合計は¥108,548 (前期繰越金¥48,548+会費収入¥60,000)、支出は北浦和協議会費¥12,000 事業費他¥63,000 で、残り¥33,548 は次期繰り越しを見込む。			
⑧ 質疑・応答			
・校友会活動に対し、さいたま市から補助金・助成金を貰えないのか？			
－ 補助金・助成金は連合会を通じて北浦和協議会に配分されるが、各校友会への再配分では一定規模以上の事業・イベントに対してなされ、19 期校友会の事業内容では、現状、そのレベルに達していないのが実情である。			
・校友会を退会して、クラブ活動に参加することは可能か？			
－ 会員自身が校友会を退会してクラブに参加することは想定していない。即ち、出来ない。			
・また、クラブ加入者には、LINE による情報連絡が欲しい旨の要望があった。			
3. 令和 6 年度会長挨拶及び閉会の辞、その他			
・会長挨拶の中で、新たな校友会活動を共に歩み、楽しく遊び、絆を結ぶとの意思表示があった。			
・報告事項として、当校友会が属する北浦和協議会では、全理事の総意のもと、その上部団体である連合会組織から 3/31 を以て脱退した旨の報告を行った。その理由として、連合会の事業と傘下協議会の事業が重複するうえに、北浦和協議会を含む各協議会に掛かる負担が大きく、メリットも少ない。連合会が実施するイベント等について、今後参加できなくなる他、機関紙「さくらそう」の配布が無くなるデメリットもあるが、イベント事業に関しては殆どが北浦和協議会の中でカバーできるし、また、機関紙についても受忍の範囲内である。			
・以上を以て、滞りなく令和 5 年度総会を終了。 尚、その後、全出席者による懇親会を実施した。			
・懇親会(PM3:00~4:00)では、7 つのテーブルに別れ、各自の近況報告の他、上記⑥に係る新クラブの紹介・勧誘、見学会の募集内容等を話し合った。尚、懇親会には上記 39 名中、36 名が参加した。			
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・「(略) 第 19 期校友会令和 5 年度総会 次第」 ・「(略) 同議案書」(全 4 枚) ・「(略) クラブ紹介」 ・<埼玉スタジアム&さいたまスーパーアリーナ見学会> 	次回予定	次年度予定